

(社)日本家政学会平成 21 年度第1回臨時理事会議事抄録

日 時: 平成 21 年 5 月 9 日(土) 13:30~18:00

場 所: 日本家政学会会議室

出席者 (18 名): 炎江会長, 今井副会長, 大竹副会長, 久保田副会長, 天野, 今井, 香西, 佐々井, 中島, 宮野各理事, 石黒, 石井, 小川, 小野木, 平田, 鳥飼各支部長理事, 磯田, 高部各監事

【審議事項】

1. 入会申込者の承認について

4/30 現在の入会申込者 28 名の入会が承認された。また, 11 名の退会申し出者が報告された。

2. 第 61 回大会(武庫川)について

小野木支部長理事より, 第 61 回大会の進捗状況の報告があつた。
①総務:懇親会の招待状を送った。総会等の準備については早めに連絡頂きたい。②庶務:立て看を多く準備している。アルバイトの手配も済んでいる。③会計:4/10 に締め切り, 4/25 現在の申込者は資料の通りである。弁当の手配も済んでいる。④会場:一般公開講演会のチラシ・ポスターを多くのところに配布した。⑤懇親会:当日申し込みが多いなどの料り等考える。⑥託児:2 件について実施予定。保育士免許を持った学生を雇う予定。今後学会としては, 利用者負担は保険料だけとし, もし託児所の関係で負担が発生するなら大会実行委員会が肩代わりすることを確認した。

3. 平成 21 年度通常総会議案書(案)について

(1)第 1 号議案 平成 20 年度事業報告(案):今井副会長より説明があり, さらに中島理事より会員管理に関する記載文案の提案があり, 審議の内容を反映することで承認された。

(2)第 2 号議案 平成 20 年度決算報告(案):久保田副会長より説明があり, 承認された。磯田監事より, 本日会計監査を行った結果問題はないとの報告があつた。

(3)第 3 号議案 平成 21 年度事業計画(案):今井副会長より説明があり, 承認された。

(4)第 4 号議案 平成 21 年度收支予算(案):久保田副会長より説明があり, 承認された。

(5)第 5 号議案 新法人移行に関する件:中島理事より, 一部語句の訂正を含んで説明があつた。コンサルティング委託の件を追加することとして承認された(後述)。

(6)第 6 号議案 名誉会員候補者推薦:炎江会長より説明があり, 承認された。

(7)学会賞授与式:大竹副会長より学会賞授与式について説明があつた。学会賞, 奨励賞, 功労賞の順番で授与する。

(8)その他:①シンポジウムを 10 分ほど早く終了して総会等の準備を行う。②代議員は指定席に座ってもらう。③代議員へ, 代議員懇親会の案内及び議案書が遅れる旨の連絡をメールで早急に知らせる。⑤式の順番は, 総会→名誉会員称号授与式→学会賞授与式→公益信託家政学研究助成金受賞者の紹介とする。⑥公益信託家政学研究助成金受賞者に案内状を出す。⑦学会賞の賞状, 賞金, 賞品の準備を総務が行う。

4. 生活科学系コンソーシアムからの検討事項及び依頼について

今井(悦)理事より, 第 6 回会議が開催されたこと, そこで今年度の

活動計画が提案され, 検討するよう依頼されたとの報告があつた。

審議の結果, コンソーシアム提案の活動ではなく、家庭科の実態に関する調査なら家政学会も協力できるとのことになった。また、「研究の現場において研究を進める上で支障となっている事項について」について意見を今井(悦)理事のところに寄せることとなった。

5. その他

(1)新法人移行に関する業務委託の相見積もりについて

中島理事より, 相見積もりをとったとの報告があつた。この業務委託については総会議案書第 5 号議案に記載することとした(前述)。

(2)第 61 回大会における次年度開催校の紹介及び挨拶について

総会の最後に紹介する。懇親会での挨拶は決まっている。

(3)21 年度の企画支援金について

大竹副会長より, 第 1 回企画・広報委員会の報告と提案があつた。審議の結果, 再度委員会で検討することになった。

【報告事項】

1. 支部関係

(1)東北・北海道支部:石黒支部長理事より, 5/24 に仙台ガーデンパレスで通常総会を開催する予定との説明があつた。

(2)関東支部:石井支部長理事より, 4/18 に支部総会, パソコン講習会及び役員会をお茶の水女子大学で開催したとの報告があつた。

(3)関西支部:小野木支部長理事より, 4/25 に通常総会, 講演会を神戸山手短期大学で開催する予定との説明があつた。

(4)中国・四国支部:平田支部長理事より, 4/26 に通常総会を広島大学で開催する予定との説明があつた。また, 22 年度の大会は 5 月 28 日(金)~30 日(日)開催予定であるとの報告があつた。

(5)九州支部:鳥飼支部長理事より, 今年度は 5 月の大会の前に総会を開催する都合がつかなかったことの報告があつた。

2. 総務関係

今井副会長より, 4 月理事会以降, 総会議案書の作成等を行ったとの報告があつた。

3. 編集委員会

佐々井委員長より, 以下の報告と依頼があつた。①新しい入会申込書と退会届を入稿する。②大会要旨集では広告収入が本部収入になる。表紙をカラーにした。③学会誌を来年 1 月号から A4 サイズにする。表紙のデザインは会員から募集する。④現在の編集費が高いので経費節減を検討している。⑤Web 投稿・審査を HP に掲載してほしい。

4. HP 委員会

小川委員長より HP の変更案が出され, 検討した。また「よくある質問」を設けるので, それに関する文章依頼があつた。

5. 国際交流委員会

宮野委員長より, 以下の報告及び提案があつた。①61 回大会の展示内容を検討している。入会案内の見直しを行っている。②15 回 ARAHE 大会 Country Presentation 担当者について, 委員会で検討した結果, 委員会として 3 名を理事会に対して推薦する。

理事による投票の結果, 担当者は大竹美登利氏に決定した。今年度は, 参加費(登録料)の一部を学会が補助する。

以上